

# じゃっとじゃっと

苓北支援学校 人権教育ニュース

令和元年 12月発行 (年1回)

## PTA研修(4月20日実施)

本校では、職員と保護者がともに人権を尊重した関わりや人権の大切さについて学ぶために、年に1回PTA人権教育研修会を実施しています。今回の講師はNHK Eテレ「バリバラ」で放送された日本一面白い障害者を決める「SHOW-1グランプリ」で準優勝された、お笑い芸人として活躍中の「あそどっぐ」氏をお招きしました。講師の招聘にあたっては、肢体不自由児協会に全面的に御協力いただきました。当日は、本校の児童生徒、保護者、職員に加え、はまゆう療育園の園生と保護者や職員、地域住民含め100名を超える参加者がありました。あそどっぐ氏の冗談やコントで会場は笑いに包まれ、終始温かい雰囲気の中、講演が行われました。

## PTA人権教育研修会



あそどっぐ 氏

### 「寝たきり芸人あそどっぐトークライブ～社会に寝そべれ～」講演内容

子どもの頃は、障がいがあることを特別に感じることなく、のびのびと育てられた。「みんながしていることは自分もやりたい」と、いろいろなことに挑戦した。サッカーでボールが顔に当たったときは、友達が自分に配慮したルールを作ってくれた。お笑い芸人になってからも様々なことに挑戦している。美里町にある3333段の石段を登りたいと決意したときは、周囲の助けを借りて見事達成した。(この時の様子を映したNHK Eテレ「バリバラ」のVTRを見せていただきました)今までの経験から、自分自身が社会にどんどん出て行くことで、障がいのある人を取り巻く環境が変わっていくと感じている。苓北支援学校の児童生徒のみなさんも、どんどん社会に出て行って、いろいろなことにチャレンジしてほしい。



最後に写真撮影

## 児童生徒の取組(5月7日・10月7日実施)

人権について学ぶことをねらいとして、全校集会の中で年3回「なかよし集会」を実施しています。今年度は第1回を5月7日(火)、第2回を10月7日(月)に行いました。活動を通して、友達について知ることが大切だということ、それぞれの人に自分だけのいいところがあるということ学ぶことができました。そして、お互いを尊重し、友達を大切にしようという人権意識を高めることができました。次回のなかよし集会は2月3日(月)に実施の予定です。

## なかよし集会

### 【第1回フルーツバスケット】

「〇月生まれの人?」「お笑い番組が好きな人?」などの声かけに、当てはまる人は前に出て自分のことを紹介しました。カードを受け渡したり「どんなお笑いが好きですか?」など友達に声をかけたりして友達について知ることができました。



### 【第2回友達クイズ】

クイズの答えを考える中で、「あいさつを頑張っている」「毎日魚のえさやりをしている」など、知らなかった友達の頑張りや自分との共通点を知るなど、友達のいいところに気づくことができました。クイズを通して児童生徒がお互い笑顔になりました。



## 2学期校内人権週間(12月2日～12月6日) 学部毎の取組

12月10日の世界人権デーに合わせ、本校では12月2日～6日を校内人権週間としています。期間中の各学部での取組を紹介します。

【小学部の取組】12月3日(火)「友達の大切さ」について学習しました。友達と一緒に遊ぶことの楽しさや喜びを味わうために、新聞紙を使ったびりびり綱引きをしました。トントンずもうをしたりしました。笑顔が多く見られ、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。最後に、友達が係活動をしている様子をビデオで見ました。一人一人の頑張りを知ることができ、「友達の大切さ」を感じることができました。



【中学部の取組】12月5日(木)「友達に自分の気持ちを伝えることの大切さ」について学習しました。普段一緒に生活していても、友達に改めて自分の気持ちを伝える機会はなかなかありません。そのため、友達のよいところを見つけ、それを伝えるということを行いました。色画用紙によいところを書き、絵を描いたり、シールを貼ったりして気持ちを伝え合いました。生徒たちはとてもいい表情で、自分の得意な動きで気持ちを伝えることができました。



【高等部の取組】12月4日(水)「全員で協力し合うこと」と「学校みんなに人権の大切さを呼びかけること」をねらいとし、人権ポスターを制作しました。大きな1つのハートを分担して高等部の10人で色を塗り、組み合わせて1つに仕上げました。生徒一人一人の手形や「みんななかよし」の文字、友達や教師との写真を貼り合わせ、それぞれの個性が表れた人権ポスターを友達と協力しながら作ることができました。

